

<p style="text-align: center;">研究力向上セミナーI(情報系) (Seminar of Information Research Skills I)</p>	<p style="text-align: center;">1 年・後期・2 単位・必修 システム創成工学専攻 情報システムコース 担当 山口 賢一, 市川 嘉裕</p>	
	<p style="text-align: center;">〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 D-1 (80%), C-1 (20%)</p>	<p style="text-align: center;">〔JABEE 基準〕 F, d-2b</p>
<p>〔教育方法等〕 概要： 1・2 年次の受講生に対して同時開講することにより、1・2 年次の受講生間でプレゼンテーションの技術を共有、磨くと共に、先輩、同級生、下級生の研究テーマに興味を持ち、さまざまな研究の動機、研究／実験手法を知ることにより、工学基礎研究に対する視野を広げ、自己の研究の進め方に反映させる。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法： 受講生は、発表、司会、記録を複数回担当する。聴講時には積極的に質問し、討論に参加することで、プレゼンテーションを構成する基本的な役割を一通り体験する。後期は、自らの発表に対してその改善点を教員ならびに参加者で議論し、より良い発表について検討を行う。</p> <p>注意点： 関連科目 工学基礎研究、特別研究の内容に深く関わる。 学習指針 発表準備、発表後の対応などを決められたとおりに遂行できるようにすること。 自己学習 資料作成、アンケート集計等を期限内に担当教員まで送付すること。</p>		
<p>〔教科書〕 特に定めない。各自プレゼンテーションに関する文献（例えば下記）を参考にして欲しい。</p> <p>〔補助教材・参考書〕 (1) 諏訪邦夫、“発表の技法”、(講談社ブルーバックス、B1099)、講談社、1995 (2) 作山宗久、“ブラッシュアッププレゼンテーションの技法”、TBS プリタニカ、1998 (3) 海保博之、“説明と説得のためのプレゼンテーション”、共立出版、1995</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 研究発表会の司会、ならびにタイムキーパーなどの運営を行うことができる。 (2) 決められた日時までに発表資料を準備し、自分の研究内容を他者に発表することができる。 (3) 発表に対する質問に対して、適切に答えることができる。答えられない場合は、その問題点を理解し、研究計画について説明することができる。 (4) 発表で得られた経験を活かして、研究へフィードバックすることができる。 (5) 他者の研究発表に対して、建設的な意見を述べることができる。 		
<p>〔評価割合〕 発表 (60%) + コメントシートの提出 (20%) + 司会・記録 (10%) + 質問回数 (10%)</p>		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
後 期	1 週	2 年生発表議論 (1)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	2 週	2 年生発表議論 (2)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	3 週	2 年生発表議論 (3)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	4 週	2 年生発表議論 (4)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	5 週	2 年生発表議論 (5)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	6 週	2 年生発表議論 (6)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	7 週	2 年生発表議論 (7)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	8 週	1 年生発表議論 (1)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	9 週	1 年生発表議論 (2)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	10 週	1 年生発表議論 (3)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	11 週	1 年生発表議論 (4)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	12 週	1 年生発表議論 (5)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	13 週	1 年生発表議論 (6)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	14 週	1 年生発表議論 (7)	発表に対して、内容、発表技法等の議論を行うことができる	
	15 週	全体まとめ	後期の議論の論点整理を行うことができる。	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった。